

4 登録申請者の調書【別記様式第4号】

「登録申請者の調書」は、申請者が法人である場合には、法人としての「本人」の調書と解体工事業登録申請書の「役員の氏名及び役名等」の欄に記載した「法人の役員」の調書を作成します。また、申請者が個人である場合には、申請者本人の調書を作成します。なお、申請者が営業に関し成年者と同一の能力を有しない未成年者である場合には、その「法定代理人」の調書を作成してください。

- ①

{	法人の役員
	本人
	法定代理人
	法定代理人の役員

 については、申請者が法人である場合の「本人」の場合と

個人の場合には、「法人の役員」「法定代理人」「法定代理人の役員」を消し、「法人の役員」の場合には、「本人」「法定代理人」「法定代理人の役員」を消してください。また、法定代理人の調書を作成する場合は、「法人の役員」「本人」と「法定代理人」又は「法定代理人の役員」の不要なものを消してください。

- ② 「現住所」「商号、名称又は氏名」「生年月日」の各欄には、当該書面において調書を記そうとする者について記載してください。なお、法人本人の調書にあつては、「現住所」の欄には当該法人の主たる営業所の所在地を記載し、「生年月日」の欄は記載しないでください。
- ③ 「賞罰」の欄には、解体工事業等に関する行政処分あるいは行政罰、その他の賞罰について記載してください。該当する賞罰がない場合には空欄とせず、「なし」と記載してください。なお、相談役、顧問及び株主等、取締役と同等以上の支配力を有する者については、「賞罰」の欄への記載及び署名は不要です。